



## 東京地本主催



# 「座談会」開催しました！

10月12日から14日までの3日間、J R 東 労 組 東 京 地 本 主 催 「座 談 会」を開催してきました。

本部作成の職場討議資料、緊急提言の補足資料などの読み合わせや、職場で起きている問題や、ジョブローテーションなどの会社施策等の問題、年末手当や将来に対する様々な意見交換を行ってきました。

今後も東京地本は、現場の組合員の声に寄り添い、運動をつくりだしていきます！

### 主な意見

- 休業は不安だ。しかし、休業する以上、補償は必要だ。
- 経営状況は理解できるが、年末手当はローンもあり、生活実態を踏まえた回答を引き出してほしい。

#### 『雇用と職場を守るための JR 東 労 組 緊 急 提 言』補 足 資 料 ～2021年3月期業績予測を分析し、緊急提言を全組合員で実践しよう～

2020年10月12日 東日本旅客鉄道労働組合

2020年9月16日、JR東日本は2021年3月期の業績予測を発表しました。会社の業績予測はJR東労組が分析していたよりも悪い数字となっています。

業績予測を分析し、危機感を全組合員で共有し、「雇用と職場を守るためのJR東労組緊急提言」を全組合員で実践していくために職場での議論をお願いします。

#### ①5010億円の赤字と繰越欠損金

2021年3月期計画の経常利益は、単体で5010億円の赤字となっています。通期での赤字はJR発足来初です。

しかし、当期純利益が3640億円の赤字となり、赤字が少なくなっています。これは、「繰越欠損金」といって、赤字を繰り越すことによって、将来黒字になったときに利益と相殺することによって、利益にかかる法人税を減税できる制度です。法人税は赤字の時には利益がないため基本的には支払いません。JR東日本の場合、赤字の50%を10年間繰越しができますが、当期計画においては1630億円の赤字を繰り越す計画をしていることがわかりました。

#### 2021年3月期計画（単体・連結）



##### 単体

（単位：億円）	2020.3 実績	2021.3 計画	2021.3/2020.3	
			増減	(%)
営業収益	20,610	12,510	△8,100	60.7
連関収入	17,928	10,200	△7,728	56.9
経常利益	2,940	△4,630	△7,570	-
経常利益	2,601	△5,010	△7,611	-
当期純利益	1,590	△3,640	△5,230	-

##### 連結

（単位：億円）	2020.3 実績	2021.3 計画	2021.3/2020.3	
			増減	(%)
営業収益	29,466	19,300	△10,166	65.5
経常利益	3,808	△5,000	△8,808	-
経常利益	3,395	△5,490	△8,885	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,984	△4,180	△6,164	-

▲【JR東日本HP】2021年3月期 決算説明会「説明会資料」

次回座談会は、12月14日（月）～16日（水）に開催します！